

子どもセンター「パオ」ボランティアスタッフ養成講座 受講生募集要項

(2016年12月)

募集人員：20名

受講期間：2017年2月11日(土)、2月18日(土) 午前10時から午後4時30分

研修会場：2月11日 東生涯学習センター第3集会室他、2月18日 イーブルなごや 視聴覚室

受講費用：賛助会員年会費 5000円 (パオの賛助会員になっていただくことが条件です)

受講資格：満18歳以上で、子ども虐待・子どもの福祉に関心があり、子どもセンター「パオ」の事業に賛同される方

申し込み期限：2017年2月3日必着

*なお、定員を満したした場合、受講資格を満たしていない場合、受講をお断りすることがあります。

- 1 研修日程・研修講師は別紙のとおりです。
 - 2 ボランティアスタッフは、生活支援援助者として、子どもセンター「パオ」が開設する子どもシェルター、ステップハウス（自立援助ホーム）で子どもたちの日常的なケアを補助します。
また、ボランティアスタッフが持っている趣味、技能などを活かして、子どものデイケア（寺子屋）のスタッフとしても活躍していただきます。
 - 3 研修を受講するには、受講資格を満たすとともに、下記の条件をすべて満たすことが必要です。
 - (ア) 受講申込書による書類審査で受講を認められること。
 - (イ) 受講の条件として、守秘義務を守ること。
 - (ウ) 子どもセンター「パオ」の賛助会員であること。(1口5000円、受講決定後の加入も可能)
 - 4 研修の終了及びボランティアスタッフとして登録が認められるには、下記の基準を満たす必要があります。
 - (ア) 原則としてすべての研修に出席をすること。
 - (イ) やむを得ず欠席をする場合は、事前に事務局まで連絡をすること。
 - (ウ) 出席状況、受講態度、レポートの課題の内容及び提出状況が良好なこと。
 - (エ) 理事等の最終選考（個別面接）で認められること。
 - 5 受講状況等の悪い方については、受講途中であっても受講をやめていただくことがあります。また、諸事情により受講が継続できなくなった場合、その旨を書面及び口頭で申し出てください。
 - 6 ボランティアスタッフは、個々の技能に応じ、ステップ講座を受講し、有償スタッフとして登録をお願いすることがあります。
- *研修受講の諾否、スタッフとしての採用の可否にかかわらず、申込書に記載された個人情報については、子どもセンター「パオ」の活動上必要な範囲以外では使用しません。

子どもセンター「パオ」ボランティアスタッフ養成講座等に関する問い合わせ・申し込み先

〒461-0001 名古屋市東区泉 2-22-17 ぬむづビル 2階 原田・高橋法律事務所内
NPO 法人 子どもセンター「パオ」
052-931-4680 (Tel, Fax)

(別紙)

講座内容

会場: 2月11日 東生涯学習センター第3集会室他、2月18日 イーブルなごや 視聴覚室

NO	日時	テーマ	内容	講師
1	2月11日(土) 午前10時から 12時まで	「歴史の希望としての児童」 の支援(仮題) 『児童相談所70年の歴史と 児童相談』(明石書店、2016 年11月出版)などを基に講演 していただきます。	長らく児童相談所で児童心 理司、児童福祉司として、子ど もや家族の問題に全力で向き 合ってきた。日本の児童福祉や 児童相談所はどのように変遷 し、また、虐待問題という喫緊 の課題を抱え、どのように変わ っていくべきなのか、など。	加藤俊二氏 (元愛知県津島児 童相談所長、元愛 知県保育大学校 長、日本福祉大学 教授など歴任)
2	2月11日(土) 午後1時から 午後2時まで	児童虐待の現状の理解と 対応について	児童虐待の過去、現在、未来 について理解する	渡邊 忍(日本福 祉大学、パオ理事)
3	2月11日(土) 午後2時から 午後3時まで	子どもセンター「パオ」が目 指すもの	オリエンテーション、活動概 要、守秘義務、受講者の自己紹 介等、「パオ」が目指すものな ど	多田 元 (パオ理事長)
4	2月11日(土) 午後3時から4 時30分まで	困難を抱える子どもの理解 と援助①—子どもの権利と パートナー弁護士の役割—	子どもの権利、パートナー弁護 士の役割、チームアプローチに よる生活・自立支援など	高橋直紹 (パオ事務局長) 前田恵子 (パオ・施設長)
5	2月18日(土) 午前10時から 12時まで	子どもの理解と生活援助 —子どもの支援で大切にし たいこと—	子どもの理解、愛着障害、生活 支援、子どもとの関わりで大切 にして欲しいことなど	坂鏡子(名古屋学 芸大学、パオ理事)
6	2月18日(土) 午後1時から3 時まで	子どもの理解と対応② —支援困難な場面に出会っ たとき—	パオスタッフの「語り」 グループワーク:いくつかの困 難な場面を想定したグループ 討議(事例検討を含む)、 全体発表など	渡邊 忍(日本福 祉大学、パオ理事) 直接支援に関わる パオスタッフ
7	2月18日(土) 午後3時から4 時30分まで	個別面接 —私たちが目指すボランテ ィアスタッフ—	講座のまとめ、ボランティア スタッフへの思い、登録手続 き、今後の見とおし	多田、菱田、高橋、 杉浦、渡邊、前田